

## 株式会社 松屋 2021年6月上速報

MATSUYA  
GINZA ASAKUSA

## 1. 店舗別 売上高概況 (単位:%)

	売上高	入店客数
① 銀座本店	4.7	10.1
② 銀座店	2.8	17.7
③ 浅草店	24.3	1.2

- ① 銀座本店 : 「銀座本店」の数値は「銀座店」と「浅草店」両店計の売上高対前年増減率を表記いたしております。  
 ② 銀座店 : 「銀座店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。  
 ③ 浅草店 : 「浅草店」のみの売上高対前年増減率を表記いたしております。

## 2. 売上高対前年増減率推移 (単位:%)

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
銀座本店	-38.5	-35.6	-36.6	-12.6	-26.3	-26.7	-43.8	-13.5	44.4	575.3	421.4	4.7
松屋銀座	-40.0	-36.7	-37.9	-13.2	-28.6	-27.8	-45.7	-14.3	43.4	573.2	361.8	2.8
松屋浅草	-17.3	-18.9	-13.0	-3.7	2.8	-12.2	-13.6	-1.9	57.2	600.4	*	24.3

## 3. 店舗別商況

銀座店	<p>6月の銀座店は、緊急事態宣言に伴う休業要請を受け、前月より「生活必需品」を扱う売場を除き一部臨時休業に入りましたが、まん延防止等重点措置に移行したことを受け、中旬より全館通常営業に戻りました。月前半までは銀座店の強みとなるラグジュアリーブランドの売場が休業要請を余儀なくされましたが、営業再開後においては、富裕層を中心に引き続き強いニーズを示し(免税を除く国内のお客様の売上高前年比は約2割増)、館全体の売上を牽引いたしました。また、月後半よりクリアランスセールもスタート(前年比2%増)、加えて、ECを強化した中元商戦も前年比約1割増と伸びを示した結果、免税を除く国内のお客様の売上高も前年比5%増となりました。今後も、新型コロナウイルス感染症の動向により様々な影響が出ることが予想されますが、安心・安全に万全を期した売場体制に加え、ワクチン接種も加速した結果、6月の銀座店の売上高は前年比約5%増(入店客数も前年比2割増)と回復基調となりました。</p>
-----	--

## 4. 商品別売上高対前年増減率 (単位:%)

	銀座本店	松屋銀座
紳士服・洋品	-12.2	-12.2
婦人服・洋品	-5.2	-3.4
子供服・洋品	-11.1	-11.1
呉服寝具他	-46.8	-48.4
衣料品計	-10.8	-9.8
身廻り品	3.5	3.6
雑貨	16.9	-5.0
家具	13.8	14.7
家電	43.2	44.3
家庭用品	-4.9	-5.0
家庭用品計	6.7	7.1
食料品	13.6	20.1
食堂・喫茶	7.4	6.6
サービス、その他	40.3	45.6
合計	4.7	2.8

※「2021年7月上速報」は、8/2(月)15時開示を予定しております。

お問い合わせ先 株式会社 松屋 総務部コーポレートコミュニケーション課  
 TEL(03)3248-8311 / MOBILE 070-4547-7555